費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	442,171,922	①費用進行基準を採用した業務：全業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,810,856,770 業務費：2,088,295,007　一般管理費：719,174,624 財務費用：3,387,139 イ）自己収入に係る収益計上額：185,793,016 入学検定料収入：2,897,500、入学料収入：8,908,300、 授業料収入：169,404,724、寄宿料収入：1,482,200、 雑収入：3,098,638、財務収益：1,654 ウ）固定資産の取得額：82,258,569 エ）臨時損失：7,552,694 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 費用2,810,856,770－自己収入185,793,016－雑益189,840－減価償却157,470,408＋リース元本返済額73,835,106＋臨時損失7,552,694＝2,548,791,306 運営費交付金の収益化等については、旧年度運営費交付金債務を優先的に行うこととしているため、平成20年度分残高のうち442,171,922円を収益化し、81,471,069円を資産見返運営費交付金に、787,500円を建設仮勘定見返運営費交付金に振替えました。
	資産見返運営費交付金	81,471,069	
	建設仮勘定見返運営費交付金	787,500	
	資本剰余金	0	
	計	524,430,491	
合計		524,430,491	

②　平成21年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（業務達成基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務はありません）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	2,106,619,384	①費用進行基準を採用した業務：全業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,810,856,770 業務費：2,088,295,007　一般管理費：719,174,624 財務費用：3,387,139 イ）自己収入に係る収益計上額：185,793,016 入学検定料収入：2,897,500、入学料収入：8,908,300、 授業料収入：169,404,724、寄宿料収入：1,482,200、 雑収入：3,098,638、財務収益：1,654 ウ）固定資産の取得額：82,258,569 エ）臨時損失：7,552,694
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	2,106,619,384	